

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「丈夫で使い勝手が良く しかも美しい」という弊社の家具作りの理念を通じて地域の発展や豊かな暮らし作りに貢献いたします。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
☑ 環境 □ 社会 ☑ 経済	古い家具の修理だけでなくリメイクや持ち込み材の再利用の推進	項目	リメイク・持ち込み材再利用率
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		10%	20%
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	梱包材に家具制作時に出た木屑の利用を増やす	項目	梱包材木屑利用率
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		20%	50%
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	年齢問わない採用の実施	項目	採用人数
		現状(2025年)	更新時(3年後)
		3名	5名

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

県伝統工芸館や商工会、職業訓練校などとの連携を深め、より精度の高い家具を作る事でSDGsを推進する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☑ 環境 □ 社会 □ 経済	有害なVOCを排出しない無垢材を使った家具を製造する	2025年までに製造過程における塗料に関して50%以上自然由来のものに代える(2021年現在20%)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	家具の塗料を植物由来のオイル塗装を増やすなどの取組みを行い、目標は達成できた。	50%達成
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 ☑ 経済	古い家具を使い捨てるのではなく、修理や再生を施して長くご愛用していただく	2025年までに売り上げ額における修理再生部門の割合を30%以上にする。(2021年現在15%)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	修理再生の案件数は、オーダー家具より増えつつあり、単価はオーダー家具よりは低いので比例はしないが達成している	売上の30%達成している
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境 ☑ 社会 □ 経済	伝統技術を絶やさぬ為に独立志向の若者を雇用して無垢材の家具製作が出来る職人を育てる	2025年までに見習い職人受け入れ3名とする。(2021年現在2名)
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	受け入れは随時行っておりますが、独立志向の職人を志す若者が減っている傾向や長続きしないのが現状の中で、目標は達成できた。	3名の受け入れを行った

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。